水稲V溝乾田直播栽培の生育状況 (9/15現在)

【生育状況】

農林総合研究所のV溝乾田直播見本栽培圃場における9月15日現在の登熟状況は、苗立ちが良好であった地点(苗立数:200本/㎡程度)では、籾黄化割合が95%程度、登熟歩合が85%、整粒歩合が91%、青米歩合が3%でした。

一方、苗立ちが劣った地点(苗立数:80本/㎡程度)では、籾黄化割合が85%程度、登 熟歩合が81%、整粒歩合が85%、青米歩合が11%でした。

苗立ちが劣った圃場では、出穂期が2日ほど遅かったことから、苗立ちが良好であった 地点に比べて登熟が遅れて推移しました。

圃場全体では、9月17日頃に成熟期に達したとみられます。

【耕種概要】

①品種 まっしぐら

②播種床造成 秋季耕起・代かき

③種子処理 種子消毒後に浸種し、

キヒゲンR2フロアブル塗沫

④播種機 V 溝播種機

⑤播種日 5月11日~12日

⑥播種量 乾籾10kg/10a程度

⑦施肥量 窒素成分10kg/10a程度

(LP100を使用)



写真 1 圃場の様子(撮影日:8/18)

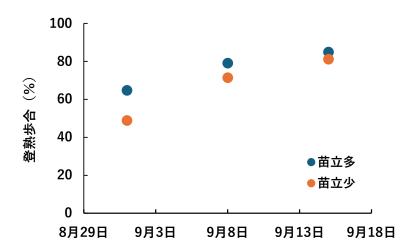


図1 登熟歩合の推移

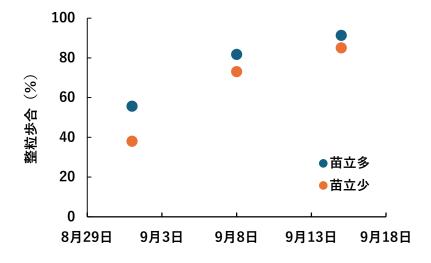


図2 整粒歩合の推移

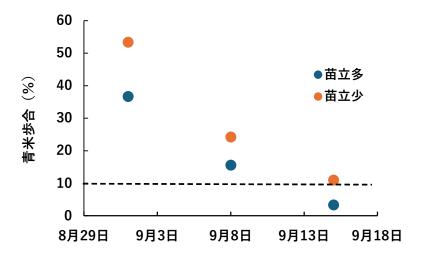


図3 青米歩合の推移